

【富士フィルム＝松下電器】第2セット、三橋選手(中央・2番)のスライクが鮮やかに決まる

三橋選手、期待通りの大活躍!

本市初・第20回日本バレーボールリーグ大会開かれる

バレーボールの第二十回
日本リーグ五所川原大会が

三月七日、市民体育館で開
かれ、本市出身の三橋栄三

郎選手(27・富士フィルム)
の活躍に地元ファンは大い

にわきました。

同大会が本市で開か

れたのは初めてで、こ

の日は、三橋選手をは

じめ我が国のトップレ

ベルの選手のプレーを

ひと目見ようと、母校

の五三中生三百人や地

元小・中・高校生など

約二千五百人が詰めか

けました。

試合は新日鉄対住友

金属、富士フィルム対

松下電器の男子二試合

で、新日鉄、富士フィ

ルムがストレート勝ち。

この試合で三橋選手は

期待通り、正確で強烈

なスライクをビシビシ

と決め、地元の熱い声

援にこたえていました。

三橋選手は昨年、過

去最高の六四・四割の

決定率をマークしてス

ライク賞を獲得、チー

ム優勝に大きく貢献、

最高殊勲選手賞にも輝きま
ました。今季もこれまで二
位以下を大きく引き離して

トップ。この日も、十七本

中十二本の強烈なスライク

を決め、観衆をわかせまし

た。

会場で息子の活躍ぶりを

熱心に見守っていた三橋選

手の父敬蔵さん(73)、母

みつさん(68)市内湊は、

「地元の皆さんのあたたか

い声援をこんなに受けて、

本当に感激です」と語って

いました。

また翌八日、弘前市で開

かれた大会でも三橋選手が

活躍、富士フィルムが新日

鉄をフルセットの末三対二

で破りました。



市民憲章 (昭和59年10月1日制定)

昭和62年

No.636

4-1

わたくしたちの先人は、不撓不屈の五所川原魂をもってあらゆる困難を克服し新田を切り開き、今日の活力に満ちた五所川原市を築き上げました。

わたくしたちは、この伝統を継承し、広い視野に立って西北津軽の人々と協調し、郷土の限りない発展を願って、ここに市民憲章を定めます。

- ◎心身ともに健康で、明るい家庭をつくります。
- ◎自然を大切に、力を合わせて花と緑の美しいまちをつくります。
- ◎平和を愛し、きまりを守り、住みよいまちをつくります。
- ◎文化を尊び、生涯学習をもとに心豊かな人をつくります。
- ◎未来に夢を持ち、創意と実践により栄えゆく郷土をつくります。

『のりづくりの おいづちの るちの うまの とるまの 活力ある』



森 田 市 長

昭和六十二年五所川原市
議会第二回定例会にあたり、

昭和六十二年度市議会第二回定例会が、三月五日から十六日までを会期として開かれました。
この議会では、昭和六十二年の事業を盛り込んだ各会計予算などが審議され、いずれも原案のとおり可決されました。
森田市長は、議会初日に六十二年の施政方針を述べ、その中で二期目の市政を担当するにあたって、あくまで「奉仕と信頼の市政」を貫き、「活力とうるおいのあるまちづくり」に全力を挙げて取り組む決意を示すとともに、市民のみなさんに「一層の」支援を呼びかけました。

「施政方針」の全文を紹介します。

施政方針について所信を申し上げ、議員各位のご理解とご協力を賜りたいと存じます。

このたび、不肖私は、市民各位の新たなご信任をいただき再度市政を担当させていただきますことになりましたが、市民各位並びに議員各位のご支援の下「活力とうるおいのあるまちづくり」をスローガンに市勢発展のため渾身の努力を傾注してまいることをお誓い申し上げます。

農工併進政策 を推進

時局はますます厳しいものがありますが、幸い本市は青森地域テクノポリスの指定、半島振興第一次指定、工業用水道を完備した漆川工業団地の整備充実等かつてない展望がひらけつつあります。

これらをテコとして農工併進政策を推進し、企業誘致、地場産業の振興、働く場所の確保、所得水準の向上を目指し全力を尽くすならば、来るべき二十一世紀を五所川原を拠点とする西北津軽並びに津軽半島の時代につくりあげることが今や決して不可能ではないと確信するものであります。
そのためには、抜本的交通問題の解決が急務であり、ますが、五所川原大橋、新津軽大橋の早期完成並びに日本海沿岸縦貫自動車道の早期実現について、去る二月二十日議員各位と共に政府に対し強く要請してまいったところであります。
特に日本海沿岸縦貫自動車道については、四全総策

定中の国土庁が高規格幹線道路を二十一世紀初頭を目途に人口五万人程度の都市間をこれにより連結する欧米並みの水準まで引き上げる構想を打ち出した矢先であり、このたびの自由民主党竹下幹事長に対する陳情を契機に更に強力に運動を展開してまいりたいと存じます。

農家所得の 向上を目指す

農業は、本市の不変の基幹産業であります。
更に厳しさを増す減反政策の中であくまで米とリンゴを守らなければなりません。同時に「禍いを転じて福となす」べく引きつづき農産物加工センターを増設し、農家所得の向上を目指すと共に東北自動車道、新青森空港の開港に伴う高速交通時代に対応して野菜等の産地形成に取り組んでまいりたいと存じます。

商業近代化計画 を積極的に推進

本市は、また百年の伝統を誇る商業のまちであります

すが、来るべき二十一世紀においても西北津軽並びに津軽半島の経済の中心としての地位を不動のものとするためには、商業近代化政策を積極的に推進し進めなければなりません。
特に駅前再開発を図るためにはその核となる国鉄余剰用地の取得が不可欠であります。これは市において取得する決意であります。

まちづくりの根幹 は人づくり

以上、当面する課題について概観いたしました。が、まちづくりは結局は人づくりであると申さねばなりません。
教育、福祉、体育の振興なくして活力とうるおいのあるまちづくりは不可能であります。

若人には気概をもたさしめ、お年寄には生きがいのある老後が送れるよう、各種設備の充実をはかってまいりたいと存じます。

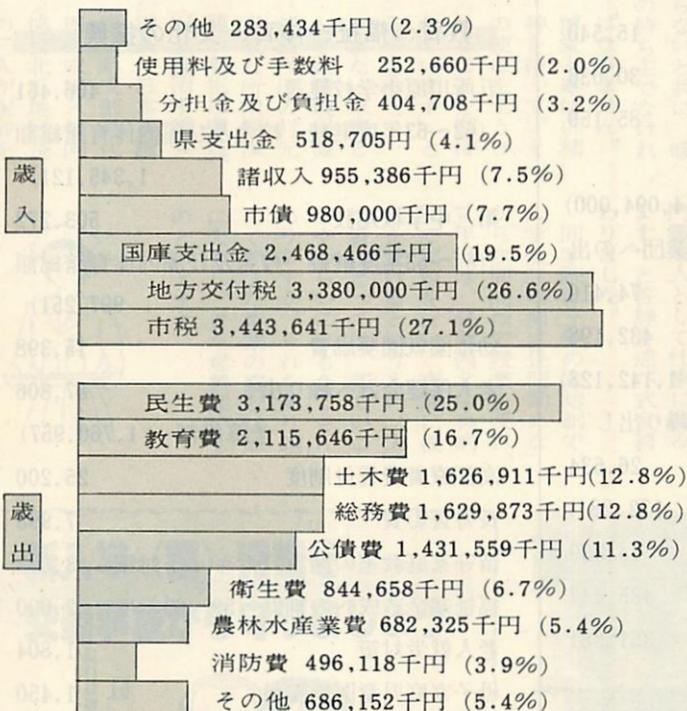
特に、本市の最も遅れているものに老朽校舎の問題があります。財政極めて逼迫（ひっばく）いたして

昭和62年度予算決まる

一般会計予算総額126億8,700万円に

一般会計126億8,700万円の内訳

() 内は構成比



景気浮揚対策に極力配慮

おりますが、三中ははじめ五小、南小の建設を急ぐと共に第二次学校整備五か年計画を策定、実施いたしてまいりる所存であります。

遺憾乍らこれまで本市は姉妹都市或いは友好都市を締結いたしておりませんが、縮結いたして、物産交流の見地から出来るだけ早い時期にこれを実現してまいりたいと考えております。

昭和六十二年の予算につきましても、長びく不況のため、市税、地方交付税の伸びが期待できず、また国庫支出金が引き下げられたことなどにより引き続き厳しい財政運営が余儀なくされておりますが、冒頭に申し上げました施政方針に

のつり編成いたしましたものであります。

限られた財源を有効に活かすため、事業を厳選し、重点的に予算を配分すると共に増進する義務的経費、經常経費の節減を図りつつ、景気浮揚対策として建設事業を行うための財源確保に極力意を払ったところであります。

この結果、一般会計の予

算総額は、百二十六億八千七百万円となり、前年度当初予算と比較して四三割、五億一千八百万円余の伸びとなりました。

「奉仕と信頼の市政」を貫く

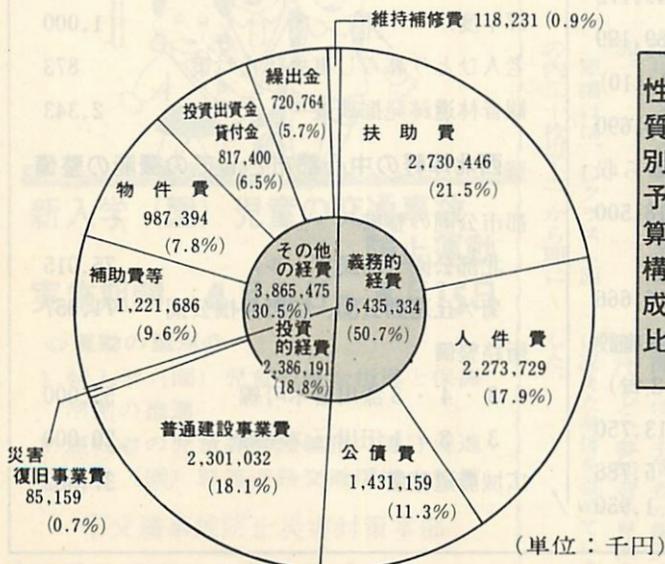
来るべき二十一世紀を展望するとき、小職に課せられた今後四年間はふるさと

の命運を左右する最も重要な時期であります。

あくまで「奉仕と信頼の市政」を貫き不退転の決意で粉骨碎身する覚悟であります。

いかなる困難な時代をも耐えぬいてきた不撓不屈の五所川原魂を以て五万市民大同団結、今日の難局を乗り切つてまいろうではありませんか。

性質別予算構成比



(次ページへつづく)

(前ページからつづき)

重点施策の主なもの

(単位：千円)

市民生活関連基盤の整備	
中央公民館高瀬分館建設	18,000
市営住宅建替え(中層3階)18戸	215,911
道路橋梁新設改良	295,021
土地区画整理(南部地区)	104,960
交通安全施設整備	43,712
除雪機械(9トン級)購入	15,540
消防施設(消防団関係)整備	30,036
農業及び公共土木施設災害復旧	85,159
上水道第5次拡張事業	
(62~67年度総額)	4,094,000
津軽広域水道(浅瀬石川ダム)企業団への出資	74,410
下水道会計へ繰り出し	432,198
(予算総額)	1,142,128
梅田地区農業集落排水事業会計へ繰り出し	26,634
(予算総額)	172,284
北部地区農村総合整備モデル事業	14,339
五所川原地区消防事務組合負担金	435,447
西北五衛生処理組合負担金	351,381

産業経済の振興

三好農産物加工センター建設	49,172
工業用水道事業	589,199
(62~65年度総額)	1,675,410
団体営草地開発整備	105,690
水田農業確立対策(地力増進施設、稲わら収集機1台ほか)	18,500
落葉果樹産地整備(りんご用選別施設)	16,666
稲、麦、大豆等生産振興対策(堆肥生産施設、堆肥盤、マニアローダ、トレンチャー3台)	13,750
転作条件整備(小麦機械化一貫作業)	5,788
農村地域定住対策(育苗施設8棟)	1,950

第4回市農業まつり	2,000
天災融資により被害農家の利子補給	19,269
農道整備	39,681
農協再建整備対策	2,520
中小企業特別融資貸付原資	260,000
労働金庫貸付金	25,000

教育、福祉、体育、文化の振興

五所川原小学校建設	406,461
(62~63年度継続 校舎及び屋内体育館総額)	1,345,121
第三中学校建設	503,272
(61~63年度継続 校舎及び屋内体育館総額)	997,251
幼稚園就園奨励費	15,398
老人保健会計へ繰り出し	87,806
(予算総額)	1,760,957
高額療養費貸付制度	25,200
長寿褒彰費	7,998
留守家庭教室の開設(カギッ子対策)	3,803
福祉基金造成への補助(59~63年度)	2,000
老人就労対策	1,804
母子家庭児童医療給付	1,450
老人クラブ基盤確立基金造成への補助(61~67年度)	1,000
老人ひとり暮らし事故防止対策	873
観音林遺跡発掘調査	2,343

西北津軽の中心都市としての機能の整備

都市公園の整備	
北部公園(市民プール)	75,015
菊ヶ丘運動公園、狼野長根公園	71,857
街路整備	
3・4・3 漆川岩木町線	53,000
3・3・1 田川三ツ屋線	20,000
広域農道整備	37,682

製造事業用設備の新設又は増設

固定資産税が

軽減されます!!

半島振興法の指定に基づき優遇措置
適用を受けるには申請が必要で

去る三月の市議会第二回
定例会で「市半島振興対策
実施地域に係る固定資産税
の特例措置に関する条例」
が可決成立、同月施行とな
りました。

この条例は、「市内で製
造の事業用にする設備を新
設又は増設した個人や法人
(誘致企業、地元企業を問
いません)について、固定
資産税を軽減する」という
もので、同条例の適用期間
は昭和七十年三月三十一日
までです。

あたって大きな弾みになる
ものと期待されています。
その内容を簡単に紹介す
ると次のとおりです。

▽対象及び要件

①新設又は増設した製造事
業用設備で、家屋及び債
却資産の取得価額の合計
額が一千九百万円を超え
るもの。

②土地については、昭和六
十一年三月三十一日以後
に取得したもの。ただし、
その取得の日の翌日から
起算して一年以内に①の
要件を充たす家屋の建設
の着手があった場合に限
ります。

▽軽減の期間及
び割合

軽減期間 三年間

軽減割合

初年度	90%
二年度	75%
三年度	50%

この条例の適用を受ける
には、申請書の提出が必要
です。詳しいことは、市税
務課固定資産税係(☎35二
一一番 内線二〇一番)
へお問い合わせください。



4月12日は投票日

県議会議員一般選挙

投票時間は午前七時から
午後六時までです。

市では、「投票所入場券」
を配布していません。次の
年令、住所要件に該当され
る方は、棄権をしないで投
票してください。

▽年令要件 昭和四十二年
四月十三日以前に生まれ
た方。

▽住所要件 昭和六十二年
一月二日以前に住居基本
台帳に登録されている方。

県内の市町村で転居し、
まだ三か月を経過していな
い方は、前住所地で投票す
ることが出来ます。この際
は現住所地の居住証明書が
必要です。

▽不在者投票 投票日当日
やむを得ない事情(出張、
旅行、出稼ぎ、入院、出産
予定者等)で不在になる方
は、四月三日から四月十一
日までの期間に不在者投票
をすることが出来ます。印

鑑を持参のうえ選挙管理委
員会事務局へお出でくださ
い。
その他選挙についての
お問い合わせは、市選挙管理
委員会事務局(☎35二一一
一番 内線三二七~三二九
番)へお問い合わせくださ
い。



教育長に高橋氏を任命

生涯教育の充実に全力

市教育委員会では三月七
日、空席中の教育長に高橋

清徳教育委員(62)を任命
しました。

これは、先に市教育委員
会が県教育委員会に対し、
高橋氏を教育長に任命する
ことについて承認申請して
いたのが、このほど認めら
れたことから行ったもの。

教育長に就任した高橋氏



高橋 清徳 氏

は、その抱負を「これまで
の教職などの経験を十分に
活かし、学校教育はもとよ
り生涯教育の充実に全力投
球していきたい」と語って
いました。





森田市長(中央)に目録を手渡される粟谷支社長(左)。右は高橋教育長

住友生命保険相互会社では三月十一日、市立図書館と市内五つの中学校に対し、地域の教育に役立ててくだ

さいと「野草検索図鑑」「スポーツ教室」など合わせて百二十二巻を寄贈、同社の粟谷卓三青森支社長が市役所を訪れ、森田市長に目録を手渡されました。これは、同社が今年度で「創立六十周年」を迎えたことから、それを記念して行ったものです。森田市長はこの寄贈に対し、「教育は人づくりです。そのため十分に役立たせていただきます」とお礼を述べました。



盛況であった「新一年生とお母さんの集い」

陸奥新報社主催の「第一回入学おめでとう新一年生とお母さんの集い」が三月四日、市民文化会館で開かれ、新入学児童が入学の心得や交通ルールを学び、四月の入学式へ早くも心を弾ませていました。この日は、新入学児童とその父母ら約千三百人が参加。集いでは、工藤尚義陸奥新報社社長が「学校へ行ってもお父さん、お母さん、先生の言い分けをよく聞いて、しっかり勉強してください」と子ども達を激励。

引き続き、同小の一年生百二十人と合唱部の先輩児童達が「一年生になったら」などの歌やリズム遊び、踊りなどを披露し、新入学児童を歓迎しました。また、交通教室では弘前警察署の婦人巡視員がぬいぐるみ人形などを使って交通ルールや信号機の見方、通学時の安全歩行を指導。

国民年金保険料は
4月分から
7,400円になります。
市保険年金課

地域の教育にと図書寄贈

住友生命



日本電装高棚製作所(安城市)を訪問した山田収入役(中央)―2月28日



今回、初めて本市の出稼ぎ者を採用した鳥羽工産(岐阜県可児市)―3月1日

出稼ぎ者を激励訪問

身体に気を付けて働いてください!

市では、二月二十五日から六日間にわたって関東、東海方面の十事業所を訪問。本市からの出稼ぎ者を激励するとともに、企業に対して市への工場進出を働きかけました。二月二十八日には山田収入役が、

愛知県安城市にある日本電装(株)高棚製作所(中野稔所長)を訪問。山田収入役は、市の漆川工業団地や高度技術に対応した実践技術者の養成校である青森職業訓練短大の状況、また青森地域テクノポリスと半島振興法に基づく指定を受けていること、さらに昨年東北自動車道が全通したとともに、本年夏に

は新青森空港が供用されジェット化が可能となるなど高速交通体系の整備も進んでいることを説明し、本市への工場進出を働きかけました。この後山田収入役は、鹿内由雄さん(40・市内湊)ら五人の出稼ぎ者と市の近況を交えながら懇談。鹿内さんらは「五所川原の雪はどうですか」とふるさとの

状況をたずねると、山田収入役は「今年は、例年になく雪が少なく、市民も本当に助かっています。皆さんも身体に十分気を付けて働いてください」と激励しました。また、このほかの事業所には山形市民課長が訪問しました。

新一年生が入学の心得などを学ぶ 入学おめでとうの集い

陸奥新報社主催の「第一回入学おめでとう新一年生とお母さんの集い」が三月四日、市民文化会館で開かれ、新入学児童が入学の心得や交通ルールを学び、四月の入学式へ早くも心を弾ませていました。この日は、新入学児童とその父母ら約千三百人が参加。集いでは、工藤尚義陸奥新報社社長が「学校へ行ってもお父さん、お母さん、先生の言い分けをよく聞いて、しっかり勉強してください」と子ども達を激励。

引き続き、同小の一年生百二十人と合唱部の先輩児童達が「一年生になったら」などの歌やリズム遊び、踊りなどを披露し、新入学児童を歓迎しました。また、交通教室では弘前警察署の婦人巡視員がぬいぐるみ人形などを使って交通ルールや信号機の見方、通学時の安全歩行を指導。

最後にまんが映画も上映され、児童達は記念のプレゼントをもらって大喜びでした。



苦勞を乗り越え26人巣立つ

市立高等看護学院で卒業式

市立高等看護学院(学院長・副島清治西北中央病院)で三月十一日、第十九期生の卒業式を行い、男子一人を含む二十六人が巣立ちました。

式には副島学院長をはじめ来賓、卒業生とその父母など約百五十人が出席。副島学院長が卒業生一人ひと



卒業式で卒業証書を手渡す副島学院長(右)

りに卒業証書を手渡した後「医学は常に進歩しています。これからも勉強を続け自らを研さんしていただき」と式辞を述べました。

引き続き、森田市長が「医療にたずさわるものは、常に技術の研さんにつとめなければならぬと共に、暖かい愛情の持ち主でなければなりません。

博愛と奉仕の精神を持って、その使命を全うされることを期待しています」とあいさつ。

また、来賓として県環境保健部長代理の村元正敬五所川原保健所衛生指導監、川浪直治市議会議長、日本看護協会県支部代理の成田久枝同協会北五地区長の三人が祝辞を、在校生を代表し

て二年の青山ひとみさんが送辞をそれぞれ述べました。

これに対し、卒業生を代表して田村志津子さんが「長く苦しい三年間でしたが、今思うと本当に良い経験になりました。社会に出てからも常に向学心を持ち、専門職業人として仕事に臨みます」と答辞を述べ式を終わりました。

同学院は三年の定時制で入学後二年間は昼間勤めながら夜間同校で授業を受ける三年目は、昼間西北中央病院で実習を行い、夜間に授業を受けるというもの。入学者にとっては、苦しいことやつらいこともたくさんありますが、それを乗り越えてできた卒業の喜びは誠に大きく、また意義深いものといえます。



日本一めざし競演

第5回津軽大風を揚げる大会



凧糸を持って走る参加者達

金山地区の水田で三月八日、「第五回津軽大風(だに)を揚げる大会」が開か

れ、会場に集まった多くの津軽凧ファンを喜ばせました。

この日は、時折り雲のす

き間から太陽が顔をのぞかせ、春らしい強い西風の吹く絶好の凧揚げ日和。

同大会は、陸奥新報社と津軽カイトクラブが主催しているもので、県内はもとより遠くは東京、名古屋、旭川などから約七十枚が参加。

凧揚げは、Dクラス(西の内二十枚以上)から順に

大きな凧が登場し、Aクラス(同六十枚以上)の凧が出てくるとさすがに迫力十分。

審査は五人の審査員によって「安定性」「うなり」「マナー」「伝統」の四つを基準に行われ、津軽大風日本一賞は西の内百二十枚を揚げた岩木凧の会に贈られました。また、凧揚げの合間には、主催者が提供の豚汁などで参加者や見物客は冷えた身体を温めていました。

新入学(園)児童を交通事故から守りましょう



新入学(園)児童の交通事故防止運動
実施期間 4月6日~4月15日

◆運動の重点◆

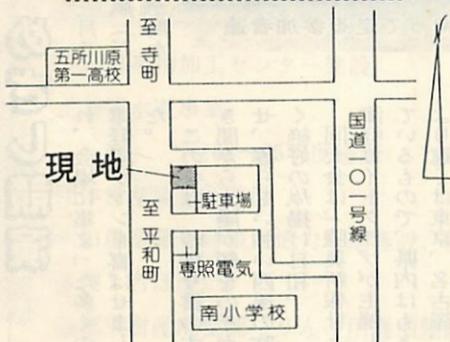
1. 新入学(園)児童の安全指導と保護活動の推進
2. 運転者の児童等保護義務の遵守促進
3. 通学(園)路等道路交通環境の整備

市交通事故防止災害対策本部

市有財産を公売します

- 売払物件
 - ▷物件 土地
 - ▷所在 市内字元町81番19
 - ▷地目 宅地
 - ▷面積 257.56㎡(約78坪)
 - 入札・開札の日時及び場所
 - ▷日時 4月10日(金)午前9時受付
午前10時入札、即時開札
 - ▷場所 市役所5階第二委員会室
 - ▷条件 契約締結後5か年間は他へ転売してはなりません。
 - 説明会 4月7日(火)午前10時から市役所5階第二委員会室に於いて
 - 入札保証金 入札金額の100分の10以上(現金又は、金融機関が振り出し若しくは支払保証をした小切手とします。)
 - 契約締結の時期 落札決定の日から7日以内
 - 契約保証金 契約金額の100分の10以上(現金又は、金融機関が振り出し若しくは支払保証をした小切手とします。)
 - 入札の方法 一般競争入札とします。
 - 入札参加者の資格 未成年者、禁治産者及び準禁治産者並びに破産者で、復権を得ないもの等は、入札に参加することができません。
 - 入札の無効 入札参加資格のない人のした入札及び入札条件に違反した入札は無効とします。
- ※その他詳細については、市財政課管財係(内線356・357番)へお問い合わせください。

現地案内図



市役所の電話番号は(35)2111番

四月一日から二人目の子どもにも児童手当が支給されます。今回の主な改正点は、義務教育就学前の児童を含む二人以上の児童を養育している人にも手当が支給される点です。

▽受給資格者

- 昭和五十八年四月二日以後に生まれた児童(四月一日現在で満四歳未満)を含む十八歳未満の児童を二人以上養育していること。又は小学校三年終了前の児童を含む十八歳

未満の児童を三人以上養育していること。
現在申請書を受付中です。申請書を提出されないと支給することができません。実際の支払いは六月からになります。
なお公務員については、事業所からの支払いになりますので届出は不要です。

▽申請の際に必要なもの

- (1)保険証
- (2)銀行の口座番号
- (3)印鑑
- (4)児童手当用所得証明書(税務課から)。ただし本年一月一日以降に転入の方

お詫び

去る一月十五日号、二月十五日号、三月十五日号の「児童手当改正のおしらせ」の記事中、「▽受給資格者」で「義務教育終了前」とあるのは、「小学三年生終了前の児童」の誤りです。訂正してお詫びいたします。

(市民課)

児童手当改正のおしらせ

『県青年の船』参加者募集

青森県

県では、国際的視野の拡大と協調の精神を培い、もって明日の青森県を築く有為な青年を育成するため、県青年の船を実施します。ふるってご応募を!

- ▽訪問先及び寄港地 大韓民国(釜山・慶州)、中華人民共和国(大連・青島)
- ▽期間 9月8日～9月21日(14日間)
- ▽募集人員 本市から11人(県全体で330人)
- ▽募集期間 4月1日～4月30日
- ▽経費 個人負担額127,000円
- ▽応募資格 ①市内(県内)に居住し、日本国籍を有する20歳以上30歳未満の男女(4月1日現在) ②帰国後、各地域、職場、青少年団体等において活動が期待できる人。
- ▽申し込み・問い合わせ先 市中央公民館(☎356056番)又は県青少年婦人室(☎0177221111番 内線2217番)へ

弘前城ミス桜コンテスト

- ▽日時 4月12日(日)午後1時
 - ▽場所 弘前市文化センター大ホール(下白銀町)
 - ▽参加資格 満16歳から満25歳までの未婚女性(高校生を除く)で津軽地域に居住の人。
 - ▽参加服装 各自用意の白ブラウスを着用すること。(スカートは自由)。
 - ▽選出 ミス桜 1人 準ミス桜 2人
- (ミスを海外旅行に招待)
- ▽申し込み先と締切 申込書(又は封書で)に住所、氏名、生年月日、学歴、職業(勤務先)、趣味などを書き、4月6日までに弘前市役所観光課(☎0172351111番)にお申し込みください。また、顔写真(サイズ自由)も同封してください。詳しいことや申し込み用紙は申し込み先どうぞ。

月日	実施場所	実施時間
4月17日(金)	共栄集会所前	午前9時30分～9時50分
	長富集会所前	午前10時～10時20分
	毘沙門泉谷正志宅前	午前10時30分～10時50分
	桜田公民館前	午前11時～11時20分
	沖飯詰集会所前	午前11時30分～11時50分
4月20日(月)	川山コミュニティセンター中川前	午後1時～1時30分
	種井集会所前	午後1時40分～2時
	湊集会所前	午前9時30分～10時20分
	姥苧神社前	午前10時30分～10時50分
	稲実消防屯所前	午前11時～11時20分
4月21日(火)	広田市農協栄支所前	午前11時30分～11時50分
	七ツ館工藤理容所前	午後1時～1時20分
	浅井ドライブイン横綱前	午後1時30分～1時50分
	豊成りんご倉庫前	午前9時30分～9時50分
	俵元警鐘台前	午前10時～10時20分
4月22日(水)	原野子コミュニティハウス原子前	午前10時30分～11時
	前田野目西塚商店前	午前11時10分～11時30分
	派立新谷啓宅前	午後0時40分～午後1時
	高野神社前	午後1時10分～1時40分
	松島町八丁目バス停前	午前9時30分～9時50分
4月23日(木)	同4丁目松島ストア前	午前10時～10時20分
	同2丁目松島会館前	午前10時30分～10時50分
	田園調布藤巻商店前	午前11時～11時20分
	鎌谷町防災センター前	午前11時30分～正午
	平和町集会所前	午後1時10分～1時40分
4月24日(金)	田町・栄町白衣神社前	午後1時50分～2時10分
	旧市内市民文化会館前	午後2時20分～2時50分
	下平井町老人ホーム前	午前9時30分～10時
	旧市内しきしまコミュニティセンター前	午前10時10分～10時50分
	旧市内斎勝駐車場前	午前11時～11時30分
4月16日(木)	末広町保健所前	午後0時40分～1時20分
	小曲農村婦人の家前	午後1時30分～1時50分
	小曲秋田谷旅館前	午後2時～2時20分
	新宮集会所前	午前9時30分～9時50分
	若葉森の家前	午前10時～10時40分
4月15日(水)	田川奈良商店前	午前10時50分～11時10分
	高瀬集会所前	午前11時20分～11時50分
	鶴ヶ岡コミュニティセンター三好前	午後1時10分～1時40分
	上藻川農協倉庫前	午後1時50分～2時10分
	下藻川消防屯所前	午後2時20分～2時40分

※都合の良い場所で受けることができます。

たばこは、市内から買って!

あなたが市内でたばこをお買い求めになりますと、たばこ消費税が市の収入(たとえばマイルドセブン1箱につき41円40銭)になります。



狂犬病予防注射と登録

▷犬の登録は年1回です。

犬の注射・登録手数料表

区分	金額
注射手数料	2,700円
登録料	2,100円
計	4,800円

◎飼い主の皆さんへ

- (1)犬の登録をしないと
 - (2)犬の注射を受けないと
- 3万円以下の罰金

※放し飼いは事故のもとです。他人に迷惑をかけますから絶対にしないでください。

詳しいことは、市衛生課予防衛生係(☎内線 272番)へお問い合わせください。

狂犬病予防注射日程表

月日	実施場所	実施時間
4月13日(月)	みどり町コミュニティセンター栄前	午前9時30分～10時30分
	梅田成田理容所前	午前10時40分～11時
	梅田支所前	午前11時10分～11時30分
	中泉集会所前	午前11時40分～正午
	羽野木沢コミュニティセンター七和持子沢三上商店前	午後1時～1時30分 午後1時40分～2時
4月14日(火)	福山石岡給油所倉庫前	午前9時30分～9時50分
	野里野里公民館前	午前10時～10時20分
	神山松野商店前	午前10時30分～10時50分
	松野木十文字	午前11時～11時20分
	福岡佐々木商店前	午前11時30分～11時50分
4月15日(水)	若山集会所前	午後1時20分～1時40分
	戸沢斎藤精米所前	午後1時50分～2時10分
	桃崎バス停前	午前9時30分～9時50分
	一野坪対馬静賢宅前	午前10時～10時20分
	馬性集会所前	午前10時30分～10時50分
4月16日(木)	平町渋谷俊一宅前	午前11時～11時20分
	興隆竹内商店前	午前11時30分～11時45分
	飯詰秋元商店前	午後1時～1時20分
	飯詰支所前	午後1時30分～2時
	下岩崎集会所前	午後2時10分～2時30分
4月16日(木)	十川吉村商店前	午前9時30分～9時50分
	漆川神社前	午前10時～10時20分
	石米岡寺田武道宅前	午前10時30分～10時50分
	水野尾集会所前	午前11時30分～11時50分
	金山児童館前	午後1時20分～1時40分
4月16日(木)	吹畑毛内光春宅前	午後1時50分～2時10分
	唐笠柳丁	午後2時20分～2時40分

長期婦人電気講座 受講生募集

- ▷ 期間 4月～12月。8月を除く毎月1回開催。午前10時～正午
 - ▷ 場所 東北電力(株)五所川原営業所
 - ▷ 募集人員 30人(主婦を中心とした婦人層)
 - ▷ 受講料 無料
 - ▷ 申し込み締切 4月15日(水)
- お申し込みや詳しいことは、東北電力(株)五所川原営業所・営業課サービス係(☎352151番)へどうぞ。

銃剣道教室開講 受講生募集

- ▷ 開校日 4月12日午後2時(4月～11月の毎週水、土曜日の午後4時～6時)
 - ▷ 場所 サブ体育館(勤労青少年ホーム隣り)
 - ▷ 受講資格 市内小・中・高生(男女共。ただし、女子は短剣道とします。)
 - ▷ 服装 各学校で使用しているスポーツウェア。希望者には運動着を準備します。)
 - ▷ 費用 年会費1,000円(傷害保険料含む)
- ※今年8月中旬、本市で小・中・高校生の県下銃剣道大会が開催の予定です。
詳しいことは、☎342484番、又は☎342642番へどうぞ。
- 主催 全日本銃剣道連盟五所川原協会
協賛 市教育委員会

亡子の年はいつも九つ桃つぼみ
盲ひたる母見て雛の綺羅をいふ
北風吹くや還暦過ぎて今も嫁
孫の数受験期の一喜また一憂
消雪のホースのうねり春隣
わが願ひ至らずといへど蜩汁
よわよわと水子仏に春の燭



五所川原俳句会提供

齋藤 さだ
成田 市子
齋藤 今日子
対馬 暉子
野村 とし
前田 せい女
松山 梗子

俳句



健康 コーナー

「愛の献血」にご協力を!!

- 4月8日(水) 七和全地区
- ▷ 場所 コミュニティハウス原子前、七和農協前、中央公民館前、田野目分館前、高野文化センター前

七和地区の方々には、後日時間をお知らせいたします。

日	時間	場所
4月16日(木)	午前10時から10時45分まで	大町 レストラン藤吉郎前
	午前11時から午後0時30分まで	スーパー 亀屋乾橋店前
4月27日(月)	午後2時から4時まで	スーパー 亀屋松島店前
	午前10時から正午まで	本町 マルカカサイ駐車場前
	午後1時30分から4時まで	市役所前 お祭り広場

みんなの健康教室

医師会と家庭を結ぶ「みんなの健康教室」が次の日程で開かれます。お気軽においでください。

- 今回のテーマ 「タバコと酒の害」
- ▷ 日時 4月24日(金) 午後1時
- ▷ 場所 市保健センター
- ▷ 講師 兼平 亘先生

(兼平内科小児科医院長)



主催 北五医師会 市民保健協議会

休日・夜間の急病は

在宅医師の照会は消防署へ

☎35-2019番

(救急医療部会)